

平成27年9月20日執行

御宿町議会議員一般選挙公報

御宿町選挙管理委員会



北村昭彦 41歳
きたむらあきひこ

出馬を決意した理由

○この町には若い力がもっと必要だと思えます。もちろん議会にも。まずは自分が飛び込み、時には空回りしながらも、生き生きと議員活動をする姿を見せたい。これが私の何より願っています。
○誠意を持って心を開けば、どんな相手ともいつか必ず信頼関係を築ける。私は常にそう信じてまわっています。よく「バカ」と言われます。でも、そんな自分だからこそ出来ることがある。言い方を換えれば、自分のそういう「バカ」な個性を最大限に生かして、大好きなこの町に貢献していくためには、議員になるのが一番いい。そう考えるに至った次第です。
町のあちこちで新しい取り組みが行われながらも、様々な立場や考え方の違いが足かせとなって、なかなか大きな「うねり」になっていかなければならない。そんな御宿町で、溝をコツコツと埋めながら人と人をつなぐ。風通しを良くしながら「共通」の輪を広げていくことで、この町が良い方向に変わっていく「スピード」を何倍にも加速させる。それが自分の天分を町のために生かす最良の道だと信じています。

みなさんと約束できること

御宿に暮らし始めてまだたったの5年半。今の自分がたとえ議員になれたとしても、すぐにやれることは限られていると思います。
○できるだけ多くの方と話をし、「想い」を共有します。
○毎月、テーマを決めてまちづくり意見交換会を開きます。
○議会のたびに報告会を開きます。ゆくゆくは制度化を目指します。
○メールやSNSだけでなく、紙媒体でも定期的に情報発信します。

みなさんと一緒に実現したいこと

○子育て世代が田舎暮らししたい町ナンパワーン
○シニア世代がいつでも元気な町モデルタウン
○農業や漁業を志す若手がどんどん集まる町
○四季を通じていろいろな体験ができるテーマパークのような町
○変化の時代を生きていく強さと優しさを持った子どもたちが育つ町



Facebookは「北村昭彦」で検索



堀川けんじ
ほりけんじ

4年間の区長経験で実感した議会改革の必要性

① 先ず議員定数の削減を！(現在12名を10名に)
② 議案や課題に対して議員一人一人の賛否を明確にします。
③ 行政批判も必要ですが、行政と或いは議員同士の政策論争が見えるようになります。
④ 町の将来(5、10年先)、或いは発展に係る問題について責任ある論争を行います！
⑤ 執行部に反問権を付与して政策論争を活性化します。
⑥ 議会報告会、公聴会を実施して、町民の声を議会へ、そして町行政へ反映させます。

町の経済発展のために

農業・漁業・サービス業(商業・宿泊業観光業)それぞれの特徴・課題・改善点について取り組みます。
他地区と異なる枠組みの御宿台について
① 他地区と異なる御宿台の仕組みやルールについて議会の理解を得るようします。
② 高齢者が住みやすく、若者や子どもたちと共存できるコミュニティ作りを推進します。
御宿町の発展、活性化について
少子化問題：若者の移住・定住の必要条件を整えます
① 保育園など子どもへの教育の充実。
② 居住環境
③ 仕事
高年齢問題
① 在宅医療・看護・介護の充実。
② 高齢者の生活環境について。



小川ただし
おがわただし

さらなる安全で安心なまちを目指して

いつ起こるか分からない地震や津波、集中豪雨と続き続いた自然災害への防災、減災対策を引続き推進するため、災害に強いまちづくりや避難誘導における整備、消防団の活性化や団員の確保等を行ってまいります。

漁業の振興を目指して

日本三大海女のひとつである御宿を再生するため、海女や海士を育成し、生息する漁礁の整備や漁業を持続させていく各種政策を推進するとともに、第六次産業の確立を行ってまいります。

地方創生による雇用・宿泊業の発展を目指して

御宿の宿泊業は、主要産業であり、国の施策である「地方創生」を推進し、町の魅力ある流入人口を増加させ、町が元気になるような施策を行ってまいります。



佐藤道一
さとうみちお

海の町、海女/海士の町としての御宿を守ります。

岩瀬漁港の写真のようなものは、たとえ日本国内でも文化の相違があるものとして尊重する必要があります。地方によって異なる文化の相違を尊重すべきです。右の写真でもスーツは着用しません。海女/海士の町にむかふべきではないと考えます。ただし、議会で御宿町議会議員規則(九条)により議長が認めない限りは仕方がないようですが、海女/海士の町にふさわしい服装を認めるべきだとこの場で意見を述べさせていただきます。もし地方によって異なるのがおかしいと思ふのであれば、国の法令で定めることを主張すべきです。これはこの問題に限らず、地方自治一般の問題です。町の事情を考慮に入らずに他の自治体に倣った条例案には反対します。念のため、他の自治体に倣うことに何も反対するつもりはありません。他市町村との合併には反対します。あくまで御宿町の独自性を守ります。最終的には、裸足で歩きやすい遊歩道を町内に整備したいと思っています。



伊藤ひろあき
いとひろあき

新しい考え方を取り入れることも必要ですが、御宿町の足をしっかりと確認すること、高齢化の御宿町を支えていくために重要

御宿町は、先人たちが守り伝えてきた自然や文化がたくさんあります。身近にありすぎて気がつかない大切なものを真剣に見直し「元氣な御宿町」をつくりたい。自然環境や地域の特性に合った活動を充実させていきます。

「環境と自然」

学校の教科書にあった自然をうたった思い出の環境が壊されています。メダカや天然記念物のミヤコタナゴ等を通して御宿の自然環境の保護を続けます。

「人の温もり」

少子高齢化の中で、人のつながりが希薄になりつつあります。災害や防災対策においても地域の連携は重要となります。人の輪を広げましょう。

「医療と福祉」

医療通院といえる地域で、高齢者が安心して、健康に暮らしていただけるよう、元気に働いてくれる環境の整備には、医療と福祉の充実が重要課題です。



犬野吉弘
いのうえよしひろ

今、おんじやくく創生!!

「子供たちが誇りをもてる故郷へ」
大好きな「御宿」を元気にするために本気で頑張ります!!

世界にひらく観光と国際交流の町

地場産業(漁業と農業)の盛んな町

花の咲きほころぶ緑ゆたかなエコの町

子育てとシニア・障がい者がいきいきする町

歴史と文化を愛する町



大地達夫
おちたつお

まだまだに合う!!

町が疲弊してしまいう前に次の世代につながる変革を始めよう。

「環境と自然」

海水浴と民俗にぎわったかつての栄光を忘れ、今の豊かな時代を先取りして新しい観光のあり方を作り上げよう。一級品の食材と一級品の海・里山は健在です。

「新たな雇用機会の創出」

大企業の出退社を他力本願で待つより、小規模でもいいから自分で起業したい人を支援し、建築する場所がなく困っている都会の介護施設を積極的に誘致しよう。眠っている旧御宿高校の教室をもっとたいない。

「お年寄りの元気がかわらぬ町にしよう」

元氣なお年寄りが多いということは自慢をすべきこと。いつまでも現役で社会生活を送れるようなプログラムを開発して、都会のお年寄りを元氣にしよう。この素晴らしい自然環境を保護し、減らしながら国民健康保険税と介護保険料を低減しよう。



八尾紀子
やちのりこ

「私の思い」

地方自治体にとって、住民は行政サービスの顧客であり、オーナー(納税者)でありパートナー(協働者)です。住民は、行政の長/職員、議員に対して、顧客づらすだけでなくオーナーとしての立場を前面に出して責任をもって接するべきです。
【自治体の本当の顧客とは、本業とは】
行政サービスは自治体の本業ではなく、本当の意味での顧客である「自治体外」の人々や企業に対して、その自治体でしか提供できないモノ/サービスを提供するための仕組みづくりが、自治体の本業です。
【自治に必要な収入とは】
ここで得たお金の使い道は、住民からの投資である税収とは桁違いに自由度が高いのです。ここで収入の多寡によって自治の程度も決まります。
【切り口を変えて、この町を見直しましょう】
御宿町しか提供できないモノ/サービスとは何であるかを「外」側の視点で改めて掘り下げて、それらを「外」側にアピールするために今までにない工夫をこらさなければなりません。
【窮則変、変則通】
従来の発想の積み重ねが、この御宿町の現状です。この現状を切羽詰ったものと捉え直すことができるでしょうし、変わることができると新しい道が開けます。
【環境への適応能力が問われています】
先人類のネアンデルタール人が生活の好適地を選んだのは水/食料/石器等の資源に恵まれた環境に限られ、言い換えると、環境条件が整った場所を見つけた時にだけ、その地に長く居住することができた、と云われています。

平成27年9月20日執行

御宿町議会議員一般選挙公報

御宿町選挙管理委員会

町民の意見を取り入れながら、取り組んで行きたい。

- 四 議員定数の削減
- 三 雇用の創出
- 二 高齢者対策
- 一 自然環境の保全

二期目の挑戦



土井しげお

(63)

地域の皆さんと一緒に 御宿の地方創生を力強く推進します!!

国が示す「まち・ひと・しごと」をキーワードとした地方を元気にする政策に、町と議会が本気になって取り組まなければ、人口も税収も仕事の数も減り、行政サービスはますます低下してしまいます。

これまで培った知識と経験を活かし、地域の皆さんと一緒に、御宿の地方創生を力強く推進いたします。

生活基盤の整備

観光商工業の振興

農林水産業の振興

福祉・保健の充実

安心・安全なまちづくり

教育・スポーツ・芸術文化の振興

健全な財政運営の推進

プロフィール

○昭和23年10月10日 御宿町上布施に生まれる ○千葉県立大多喜高校卒業 ○専修大学法学部法律学科卒業
○勝浦市役所入庁 在職中は財政課、庶務課、市民課、保険衛生課、介護健康課、福祉事務所、課税課、
夷隅郡市広域市町村圏事務組合の管理職を務める。平成18年6月勝浦市役所退職
○現在、御宿町農業委員(2期目)、就JAいすみサービス役員 ○元JAいすみ理事、上布施地区長代理、布施小学校PTA会長



高橋かねみき

戦争法案、原発再稼働、TPP参加…安倍政権の暴走ストップ！ 平和と暮らしを守ってしっかり働きます

みなさんと力を合わせて実現

- 水道料金を軽減します
- 国保税や介護保険の負担を軽減します
- 新保育所を早期に建設し子ども遊び場をつくりまします
- 住宅・商店リフォーム助成制度で地域を元気にします
- 有害鳥獣対策と農・海産物の特産品づくりを推進します

戦後70年。憲法を壊し日本を海外で競争する国につくりかえる戦争法案は許されません。岩和田の400年前の歴史は、私たちに平和と人道主義の大切さを教えてくれます。この4年間、議会のなかでも提案と共同を広げるとともに、町民のみなさんの声を町政に届け、願い実現に力を尽くしてきました。党創立93年、日本共産党の一員として、平和と暮らしを守り、安心して暮らせるまちづくりに、引き続き力いっぱい働きます。



石井よしきよ

日本共産党

情熱と誠実

豊かな未来実現のために 今、なすべきことを実行。

貝塚かいは、おごることなく情熱と誠実を座右の銘としています。議会は「具体的な政策の最終決定」と「行財政運営の批判と監視」が重要な仕事です。初心を忘れず、これからも町民の豊かな生活のために頑張ります。

社会福祉の充実

高齢者、弱者が安心して生き生きと暮らせる街づくりのために、様々な福祉政策の推進・充実のため、町民と共に力を合わせてまいります。子育て支援の充実を図ります。

産業と観光の発展

漁業・農業の地場産業の育成に努め、新しい観光振興のために、御宿町に花の公園をつくり、国内はもとより海外に向けた積極策に取り組み、四季観光の発展に努めます。

教育環境の整備

保育所の安全な場所への移転拡充を推進してまいります。スポーツ施設を充実し、青少年はもとより幅広いスポーツ客を誘致し、町の活性化を推進します。

防災対策の推進

町民が安全・安心して暮らせるよう、地域防災の総動員に努めてまいります。



貝塚かいち

働かせて下さい 愛する町 月の沙漠 御宿で

私は、大好きな御宿町をもっと住み良くする為の町づくりを致します。

- ◎ JR御宿駅に西口改札口を設け、駅前にお出掛け時等に手軽に使用できるパーキングとしての広い町営の無料か格安の駐車場を設けます。
- ◎ JR外房線の御宿駅～千葉駅間の複線化の早期実現の為に働きます。
- ◎ 町議会議員の現行議員定数12名を2名削減して10名とします。
- ◎ 低年金生活者・低所得生活者の支援を行います。
- ◎ 零細漁業者・零細農業者・零細商工業者の支援をおこないます。
- ◎ 子育てママでも安心して働けるように駅近くに町営託児所を設けます。



荒川 勝好

あらかわ かつよし



滝口よしお

たきぐち ひろし

引き続き
老いも若きも安心して
魅力ある町をめざします

子育て支援政策
保育料の無料化
小学校、中学校の給食費の負担軽減、無償化へ
ひとり親への支援政策拡充
福祉政策
ひとり暮らしの高齢者へ24時間の訪問介護及び
訪問看護の充実
エレベーターの増便で買い物、通院がより使いやすく
シルバー人材バンクの充実
防犯、防災政策
信号機設置(御宿台交差点)
防犯カメラ増設(御宿台、御宿漁港、岩和田交差点稼働)
災害に強い町づくり
農業、漁業、観光支援政策
新規農業就労者支援
新規農業就労者支援
あわび牧場、畜養、漁獲の投入設置
御宿漁港の整備
環境、河川の水質保全政策
汚水適正化計画の実施にむけて
実現に向けて、しっかりと働きます！

投票日

9月20日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで



ご注意

- ◎投票できる方は選挙人名簿に登録されており、かつ選挙の当日御宿町に居住する人です。
- ◎投票所には入場券を、お忘れなくご持参ください。※忘れても投票はできます。

期日前投票所

日 時 9月19日(土)まで 午前8時30分から午後8時まで
場 所 御宿町役場内 中会議室

海を感じ、楽しく元気に御宿を!

御宿を愛し、「クオリティ・オブ・ライフ」(生活の質の向上)の実現に向けセンスを磨きまちづくりの方向性とあり方を提案する。5つのテーマ。

- 1 発見
映画やテレビ、CMなどのロケーション撮影を誘致することによって地域活性化し、かっこいい田舎を目指す。
- 2 人づくり
子育て支援はじめ教育環境を充実させる。学生のホームステイや若者の海外視察、遊びを推進し、国際的視野の持てる人材育成。
- 3 御宿ブランド
ローカルズナイト(地元住民の交流と商業の活性化)の継続。
物産品の開発、美食倶楽部(御宿の食材・調理研究)。
- 4 食・文化・イベント
役場庁舎2階ロビーと中庭は、住民に開放し、音楽コンサート、アート等イベントスペースとしても利用可能にする。月の沙漠記念館はリノベーションを図り、広場は多くの人が集い語らいつれあうことのできる食・映画・音楽イベント等を充実させる。
- 5 環境
老齢になっても豊かに暮らせる環境づくり、アーティスト・レジデンス(有名人の住居招致)、パブリックマーケット(商業施設)、パケーションレンタル(宿泊施設)、街中の景観・緑・植栽の研究。海岸通りのヤシの木の再生事業の継続及び海洋環境保全に取り組む。

【略歴】昭和38年3月12日 御宿生まれ 中央学院大学商学部経営学科卒 株式会社タキグチコーポレーション 代表取締役
私の三御(おん)…スイッチを(オン)、(音) 楽があふれるまち、受けた(恩)は忘れるな。



たきぐちひろし

52歳